

司法の常識を変える。スマホ調停「wakai for 離婚」誕生。

wakai プラットフォーム事業



2026年2月
株式会社wakai



サービス立ち上げの背景 「4つの不」

不足 情報の不足

不便 制度の不便

不満 手続きへの不満

不安 期間中の不安

解消へ向けて2025年11月
サービスローンチ

wakai for 離婚

自身の「調停の経験」と「IPOの経験」を糧に創業

お金や時間を争いごとではなく、
大切な子どもや、自分自身の新しいスタートのために使える社会をつくる。
いまはスタートアップであっても私たちは、その実現のために、
支援を必要とする人に確かな支援を届け続けます。

それが、創業者としての私の責任であり、wakaiの前進を支える原動力です。
人生は、誰にでも何度でもやり直せる。
wakaiは、その一步を踏み出すための力を届けるサービスでありたいと考えています。

代表取締役社長
兼執行役員CEO 的場 令紋



世界No.1 ODRプラットフォームへ オンライン上で争いを解決する新しい司法インフラ

スマホで完結、
オンライン調停サービス



wakai for 離婚

オンライン・ディスピュート・リソリューション（ODR）は、インターネット上で紛争を非対面かつ迅速・低コストで解決するための中立的な手続き・仕組みを指す。

- ・ **迅速性** : 対面調整が不要なため、手続きが短期間で進む。
- ・ **低コスト** : 移動や対面調整の費用が削減され、利用者負担が小さい。
- ・ **アクセス性** : 場所・時間の制約が少なく、誰でも参加しやすい環境を提供する。

Mission

私たちのミッション

世界中から身近な争いをなくし、 人々のPeace of Mindを創造する

IT・AIテクノロジーを駆使し、誰もが手軽に司法サービスにアクセスできる社会を創ります。

人々の心の平穏、心地よい生活のために

より豊かな生活の創造を目指して。

Vision -司法の民主化-

調停制度の民営化

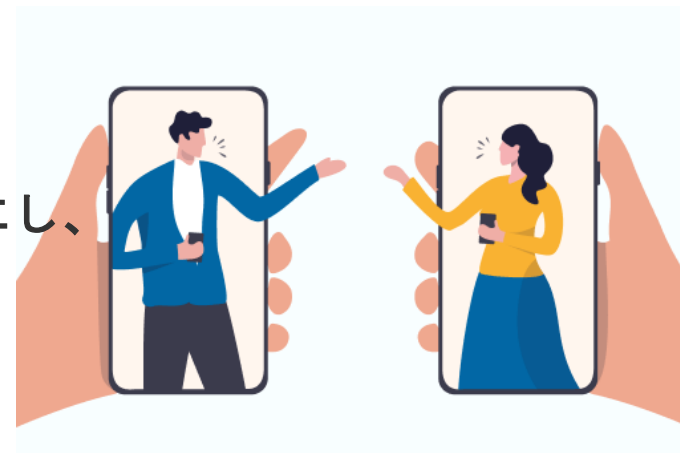
公的機関だけでなく、民間サービス^(※1)でも中立的な調停を受けられる仕組み整備。

※1. 裁判外紛争処理手続きが行える民間事業者として、法務省より2025年4月1日認可を取得(認証番号 第183号)

スマホ調停^(※2)の民主化

誰もがスマホ一つで手軽に調停を利用できるようにし、
法的手続きをもっと身近にする。

※2. スマホでできる和解サービス。商標登録出願中。



会社概要

会社名	株式会社DDR	
住所	東京都港区虎ノ門4丁目3-2城山トラストコートE-1211	
経営メンバー	代表取締役社長 兼 執行役員CEO	的場 令紋
	取締役最高技術責任者 兼 執行役員CTO	五十嵐 敬次郎
	取締役最高マーケティング責任者 兼 執行役員CMO	後藤 晃
	執行役員CFO	乾 牧夫
	社外取締役 弁護士	浅尾 弘一
	社外監査役 弁護士	田中 伸英
設立日	2024年11月11日	
資本金	59,700,925円(2025年11月時点)	
従業員数	6人（2025年9月末時点、役員含む）	
事業内容	<ul style="list-style-type: none">① スマホ調停プラットフォームサービス「wakai」のソフトウェア開発・サービス提供② 裁判外紛争解決手続の利用の促進に関する法律に基づく民間紛争解決手続の運営及び管理③ 広告、データ関連④ 国内・海外での営業支援コンサルティングとマーケティングサービス	
会社HP	http://ddrwakai.co.jp/	



2025年4月1日
ADR認証取得



メンバー

事業中核 メンバー



的場 令紋
代表取締役社長
兼執行役員CEO



五十嵐 敬次郎
取締役最高技術責任者
兼執行役員CTO



後藤 晃
取締役最高マーケティング責任者
兼執行役員CMO



乾 牧夫
執行役員CFO

アドバイザー 弁護士



浅尾 弘一
社外取締役
弁護士



田中 伸英
社外監査役
弁護士



多田 猛
アドバイザー
弁護士



角田 智美
アドバイザー
弁護士

社会と司法の課題①：2割司法 ～司法アクセスの課題～

法的トラブルを解決できているのは



トラブル経験者のうちの2割のみ。

2014年11月30日 日本弁護士連合会／「民事司法実情調査アンケート結果報告書」より

社会と司法の課題②：4つの壁 ～司法アクセスが低い原因～



司法アクセスを阻む障壁は4つ。



① 時間の壁

— 平日の昼間しか利用できない。



② 費用の壁

— 弁護士費用が不透明、
交通費などとあわせると高額になる。



③ 心理の壁

— 相手と顔をあわせる不安。



④ 距離の壁

— 裁判所が遠い。
特に地方に住むと遠く感じる。



争わない離婚。

wakai for 離婚

Copyright © wakai Inc. All Rights Reserved.

スマホで完結
申立てまで
最短30分 ※1
オンライン調停



- 調停人が弁護士
- 平日夜土日調停可
- 法的効力有り

※1：申立情報の登録、相手方にメールが届くまでのかかる時間の目安、10

サービス概要 –従来の離婚手続きの課題–

従来の離婚手続きでは、以下のようなお悩みや協議離婚後のトラブル例が発生する可能性が高い。



離婚に向けた
話し合いがスムーズに
進んでいない



忙しくて
話し合う時間がない



話がまとまらないが
裁判で争いたい
わけではない



中立的な立場からの
アドバイスが
欲しい



なるべく時間を
かけずに離婚調停を
したい



慰謝料・養育費を
支払ってもらえない



養育費の増額に
応じてくれない



子どもに会わせて
もらえない



財産分与の条件が
まとまらない・
履行されない

サービス概要 -ソリューション-

「wakai for 離婚」を使えば、争点の整理・オンライン調停・和解合意書の作成まで、相手に直接会わずにスマホだけで離婚調停が完結します。

オンライン調停では調停員であるメディエーターが中立的な立場でお二人の話し合いをサポートいたします。

01

争点の整理

親権をどうするか、養育費をどうするかなど、質問に沿ってあなたの希望を選択していただくで、申立内容を整理できます。

02

調停日程の調整

候補日から都合の良い日を選択することで、離婚調停の日程を調整できます。

03

オンラインで 調停

調停員（メディエーター）のサポートの元、自宅にいながらオンラインで離婚調停ができます。

04

和解合意書の 作成

離婚調停でまとまった内容を元に、法的に有効な和解合意書を作成・ダウンロードできます。

サービス概要 – ユーザーメリット –

スマホで完結するからこそその強み

現行の調停と比較した場合の
「wakai」利用メリット



費用を最大 ※
約8割カット

-82 万円



コストダウン

※相談料、着手金、報酬金、実費等の
合算で50～100万円を相場として比較

時間を最大 ※
約9割カット

-6.6 ヶ月

7.6 ヶ月 → 1 ヶ月

※離婚調停までにかかる期間の平均との比較

執行力のある
調停を実現

100 %

夫婦間での協議による
曖昧な取り決め



法的拘束力のある
調停内容へ ※1

サービス概要 – 調停離婚/裁判離婚との違い –

	wakai for 離婚	調停離婚	裁判離婚
メリット	移動の手間がなく費用も安い 調停委員が入り判決同等の効力	リアルな第三者が冷静にサポート 調停調書に判決同等の効力	法的強制力が最も強い 相手が応じなくても結論を得られる
デメリット	ネット環境/PCが必要	平日に双方の予定を合わせて家庭 裁判所に出向く必要がある	時間・費用ともに大きい 弁護士費用も高額になりやすく手続 きが複雑
費用	○ サービス利用料が数万円	△ 申立手数料1,200円＋切手代等 弁護士費用は数十万円かかること も	× 訴訟費用と弁護士費用で総額で数 十万円以上になるケースが多い
強制執行力	○ 調停調書は強制力あり	○ 調停調書は強制力あり	○ 判決に強制力があり
期間の目安	○ 数回のやり取りで数カ月が目安	△ 一般的に半年以上のケースが多い	× 1年～数年以上かかる例も珍しくな い
手続の手軽さ	○ オンライン上で第三者が仲介・移動 不要で柔軟に参加可能	× 申立人の家庭裁判所に何度も出向 く必要がある	× 地方裁判所での訴訟・裁判官が最終 的に判決

サービス概要 – 利用の流れ –

01

アカウント登録

メールアドレスとパスワードを登録し、確認メールのリンクをクリックするだけで利用開始。本人専用のオンライン調停ポータルが自動的に開設され、すぐに申立の準備を進められる。



02

本人確認

運転免許証やマイナンバーカードをスマホで撮影・送信し、eKYCによる本人確認を実施。入力情報と照合され、確認が完了すると正式に調停の申立が可能となる。



03

申立書の作成・提出

申立内容を入力し、戸籍謄本など必要書類をアップロード。申立手数料をオンラインで支払い、システム上で相手方に通知。相手の同意をもってオンライン調停が開始される。



04

メディエーター選定・争点整理

中立的な専門メディエーターが自動的に選任され、双方の主張や条件を整理。離婚条件・親権・財産分与などの争点を明確化し、合意形成に向けた準備を整える。



05

オンライン調停の実施

当事者とメディエーターの三者でオンライン上の調停を実施。最大3回まで開催され、期日は双方の都合に合わせて選択可能。直接会うことなく合意内容を協議できる。



06

合意書の作成・手続完了

合意成立後、オンライン契約で和解合意書を電子署名。調停調書と同等の効力を持つ文書として発行され、法的にも有効な形で離婚調停が完了する。



サービス概要 –ご利用料金–

「wakai for 離婚」は、経済的な負担を最小限に抑え、誰もが安心して利用できるシンプルな料金体系を採用しています。高額になりがちな弁護士費用や、裁判手続きにかかる印紙代などは不要です。必要なのは、サービス利用料のみ。透明性の高い料金設定で、追加費用の心配なく、離婚協議に集中していただけます。

		
オンライン調停申立手数料	調停期日手数料	合意成立手数料
33,000円(税込)	1回につき66,000円(税込)	99,000円(税込)
※ 申立人のみにかかる料金です	※ 別段の合意がない限り、申立人・相手方で金額を折半します	※ 別段の合意がない限り、申立人・相手方で金額を折半します

サービス概要 –ユーザーメリット–



「冷静な対話」をオンラインで実現する画期的な選択肢

離婚問題は感情的な対立に陥りがちですが、「wakai for 離婚」は、専門のメディエーターが介在することで、冷静かつ建設的な対話を促します。特に、相手と顔を合わせることなく、時間や場所を選ばずに手続きを進められる点は、多忙な方や精神的な負担を感じている方にとって、非常に大きなメリットと言えるでしょう。法的な効力を持つ和解合意書まで作成できるため、安心して新しい一歩を踏み出すための強力なサポートとなります。



迅速かつ低コスト。離婚の新しいスタンダードへ

従来の裁判調停は、解決までに1年近くかかるケースも少なくありませんでした。「wakai for 離婚」は、そのプロセスをオンライン化することで、平均2～3ヶ月という驚異的なスピードを実現しています。また、弁護士に依頼する場合と比較して費用を大幅に抑えられる点も魅力です。これは、離婚手続きにおける経済的な不安を抱える多くの方々にとって、まさに福音となるサービスだと確信しています。



お子様への影響を最小限に。未来志向の解決を。

離婚において最も配慮すべきは、お子様への影響です。両親が争う姿は、子供の心に深い傷を残しかねません。「wakai for 離婚」は、争いを避け、協力的な関係を築きながら離婚を進める「協力離婚」の理念に基づいています。オンラインでの円滑なコミュニケーションを通じて、養育費や面会交流といった子供に関する取り決めを冷静に行える環境は、お子様の未来を守る上で極めて重要です。

サービス概要 -利用イメージ-

POINT①：安心安全な登録と進行

サービス登録～協議進行フェーズ



安全な
本人認証
★★★★★

“なりすましを防ぐ強固なセキュリティ”

身分証×顔照合のeKYC+二要素認証で本人を確実に確認。

虚偽申立て・成りすましを防止し、安心して手続きできます。

安心の
中立進行
★★★★★

“弁護士が、双方の間に公正な距離を保つ”

オンライン・メディエーターは全員弁護士。

同席調停／別席調停をケースに応じて選択でき、安心して話し合えます。

安全・安心な
権限管理
★★★★★

“必要な人だけが、必要な情報にアクセス”

提出資料は原則メディエーター（弁護士）のみ閲覧可能。

当事者同士で不用意に情報が見えない安心設計。

サービス概要 -利用イメージ-

POINT②：入力するだけで最大効率で進行

サービス登録～協議進行フェーズ

回答入力

申立案件作成 | 申立
申立書（夫婦別居年別別居申立書）を作成します。申立の進捗の状況を確認いただけます。

① 相手との関係
あなたの希望
[回答する] [回答しない]

② 未成年の子の親権者
あなたの希望
[申し立てる] [申し立てない]

③ 面会交流する時間や方法
あなたの希望
[申し立てる] [申し立てない]

④ 子の養育費
公正な分配
[申し立てる] [申し立てない]

⑤ 財産分与
あなたの希望
[申し立てる] [申し立てない]

日程調整

日程調整（第1回）
※メディエーターから選定された候補の中から、希望の日時を選択してください。
○: 出席可能 / ×: 出席できません

候補日時	選択してください	相手
2025/11/16(日) 14:00-16:00	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
2025/11/17(月) 10:00-12:00	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
2025/11/17(月) 18:00-20:00	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
2025/11/24(月) 19:30-21:00	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

※メディエーターが最終決定するまでの間は、希望日時を変更することが可能です。

希望日時を選択する
[戻る]

入力が
カンタン
★★★★★

“迷わず、最短で申立て完了”

申立て内容・事情説明・争点整理を、段階的ガイドに沿って入力するだけ。専門知識がなくても迷わず進められます。

ラクラク
日程調整
★★★★★

“最短の日程がサクッと決まる”

○/×の可否を入力するだけで最適日程を自動調整。
オンラインのため移動も待ち時間もゼロ。

最小限の
協議回数
★★★★★

“必要な議題と資料が事前に揃う”

争点が事前整理され、必要資料も明確化。
無駄な往復や確認作業がなく、少ない回数で合意に近づけます。

サービス概要 -利用イメージ-

POINT③：調停までの費用を明示

調停申立～合意書作成依頼フェーズ

決済登録



価格表示



料金の 見える化



“最初から、いくらかかるかが分かる”

申立手数料・期日ごとの調停手数料・合意書作成費を事前に明示。

追加料金の不安をなくし、安心して手続きを進められます。

選べる 決済手段



“支払い方法を選べる安心感”

クレジットカード／銀行振込の両方に対応。

オンラインでもストレスなく支払いが完了します。

安心 費用負担の明確



“誰がいくら負担するかを合意書に明記”

合意書の中で費用負担を取り決められるため、後から揉めません。

※双方どちらが負担するか選べる機能も今後追加予定。

トライアルユーザーの声

ベータ版を体験したお客様の声

ユーザーの“困りごと”から逆算したサービス設計。
心理的なハードルの解消により、着実に前に進めた点が評価された。



**“会わずに進められるのが
本当に安心でした”**

離婚経験者 | 38歳女性

夫からのモラハラが続き、実家に避難して離婚を決意。何から始めるか分からず不安でしたが、Wakaiなら相手に会わずに手続きができ、専門家が間に入ってくれるので心強かったです



**“離婚までのプロセスが
一目で分かった”**

離婚検討中 | 29歳女性 | 子ども2人（3歳・6歳）

度重なる浮気で離婚を検討していましたが、何から手をつければいいのか分かりませんでした。Wakaiは全体の流れが分かりやすく、面会回数などの条件も明確に設定できました。養育費や費用面の不安も、法的に文書化されることで安心できました。



**“第三者が入ることで、
一歩前に進めた”**

離婚調停中 | 49歳女性 | 子ども1人（17歳）

夫の浪費と浮気で別居。話し合いが進まず困っていましたが、Wakaiなら第三者（弁護士）が介入してくれるので前に進みやすい。仕事の都合で平日日中の調停は難しいのですが、オンラインなら時間の制約が少なく、大変助かりました。

参考：正しい情報を集約・提供 yobo

離婚の不安を“見える化”するアプリ「離婚yobo」 離婚リスク診断/離婚準備サポート



今後の事業展開について

“身近な争いをオンラインで 解決する司法インフラへ”



- 家庭内トラブルの第二領域へ拡張
- 書類整理・意向確認をオンラインで完結
- 高齢者の司法アクセス改善に寄与

相続・遺産分割

2026



- 退職交渉・ハラスメント対応のODR化
- 労働局・弁護士との連携領域へ進出
- 企業向けB2Bソリューションを開始

労働トラブル
(労働紛争)

2028

2025

離婚
(Wakai for 離婚)

- スマホ調停の正式ローンチ
- ODRの基盤機能を確立
- 最も利用者の多い分野から開始



消費者紛争・少額債権
(B2B領域)

- 企業×個人のトラブル解決へ領域拡大
- 少額債権の回収プロセスをオンライン化
- B2B SaaSとしてのスケールステージへ

2027



スタンダード市場
上場 (IPO)

- 社会/司法インフラとして
信頼されるプラットフォームへ

2030



wakai for 離婚サービスサイト
<https://ddrwakai.co.jp/wakai/>

Copyright © wakai Inc. All Rights Reserved.



人生には、
さまざまなターニングポイントが訪れます。
結婚、離婚、大切な人との別れ。
ライフステージが変わるその時に、
どんな手続きが必要かを知らなかったり、
その手続きがわかりにくいせいで、
悩んだり、不利になってしまったり、
前へ進むことを諦めてしまう人がいます。

そんな人たちのために私たちは、
スマホで調停や法的手続きができる
「wakai」をはじめました。
離婚、相続、婚前契約などの手続きが
スマホで簡単にできることで、
こころとからだの負担を減らしていきます。

ターニングポイントにいっしょに立ち、
その場所を新しい人生への
スタートラインに変えていきたい。
人生100年。
生きているかぎり、
何度でもスタートラインは引けるのですから。



2025年11月26日記者発表会

メディア **10**社

来場者数 **60**名越え

【主要メディア】

日本経済新聞社・毎日新聞・読売新聞
フジテレビ・TBS・マイナビ etc



争わない離婚。

スマホ調停の **wakai** for 離婚

司法の新しい扉を開く。

株式会社wakai

Thank You!

